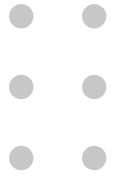




PMP®受験対策講座 (35時間)

Outline





目次

01 PMP®受験対策講座（35時間）の概要

02 ご提供内容

03 よくあるご質問

04 会社概要





01 Outline

PMP®受験対策講座（35時間）の概要



PMP®受験対策講座（35時間）について

JPSビジネスカレッジ（日本プロジェクトソリューションズ株式会社運営）は、米国PMI®認定トレーニングパートナープログラムによる審査を受け、承認されたトレーニングパートナー（ATP : Authorized Training Partner）です。

2021年1月より、PMI®により作成・認定された教材による、PMP®受験に必要な35時間の公式トレーニングを提供できるのは、ATPおよび講師のみとなっています。

JPSビジネスカレッジでは、これからPMP®資格の取得を目指す方を対象として、PMP®資格取得に必要な35時間の公式研修を、[「PMP®受験対策講座（35時間）」](#)としてご提供いたしております。

1日7時間／全5日間の本講座をすべてご受講いただくことで、PMP®受験に必要なプロジェクトマネジメントに関する35時間の公式学習の修了証明証が発行され、PMP®受験要件を満たすことができます。



PMP®試験対策 35時間公式研修について

PMP®受験に必要な35時間公式研修は、下記のトレーニング機関のものをご利用いただけます*。

PMP®受験対策講座（35時間）は、下記の「ATP（Authorized Training Partner）」提供コースになります。

*受講の証明書が発行されている必要があります。



ATP

Authorized Training
Partner



PMI支部



企業内教育



eラーニング



各種研修機関



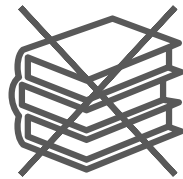
大学のコース

※ATP：これまでのR.E.P.（Registered Education Provider）制度に代わる新制度。弊社は米国PMI認定のATPとして、本ページにてご案内している35時間の公式eラーニングコースをご提供いたしております。

以下の教育は公式なプロジェクトマネジメント研修に該当しません。



**PMI支部の運営
に関わる会合**



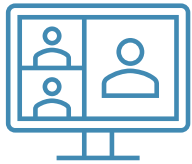
自主学習
例：プロジェクトマネジ
メント関連書籍の読書

[PMP®受験資格の詳細はこちら](#)

[PMP®資格の基本情報はこちら](#)

PMP®受験対策講座（35時間）の概要

受講形態



オンラインライブ配信（Zoom）

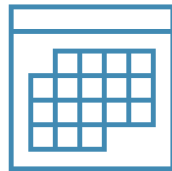
ATP認定トレーナーによるオンラインライブ配信型の講座で、ご自宅などリモートでのご参加が可能です。

受講対象



PMP®受験を
お考えの方

学習時間



7 h/日 x 5日間
Total **35h***

*各開催日とも9:00~17:00
(昼休憩1時間含む)を予定
していますが、時間帯はご相
談可能です。

受講証明



受講修了後、JPSよ
り公式35時間分の
修了証明書（PDF）
を発行。

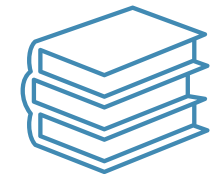
定員



最小催行人員

5名~

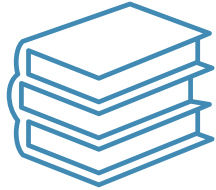
教材



- PMI®により作
成・認定された
教材
- 認定教材に関す
るJPSオリジナル
副教材（補助テ
キスト）

PMP®受験対策講座（35時間）のメリット

1



PMI®により開発された教材を使用するため、質の高いPMP®受験対策で、確実に35時間公式学習時間を取得可能。

2



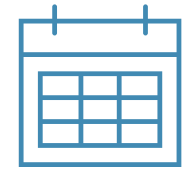
アジャイル経験のあるATP認定トレーナーによる講義で、最新のアジャイル型についてしっかりと学習いただけます。

3



2021年～のPMP®新試験にも対応しているため、最新の試験対策が可能です。

4



コースの開催日程が決まっているため、計画的にPMP®学習と受験の準備がしやすくなります。

講義中の質疑応答も可能なため、疑問点を解消しながら受験対策ができます。

受講費用 (税込)

各セット内容は[こちら](#)

PMP受験対策講座 (35時間) 単体 88,000円

セット1

104,500

セット2

120,400

セット3

128,800

コース/セット内容

	35時間 公式研修	資格取得支 援サービス	無料特典 PMI公式 問題集	無料特典 学習ツール	本番対策 eラーニング	7版入門eラ ーニング	各種ご招待
単体	●	-	●		-	-	下記、いずれもご 参加は 任意 です。 ・ 講座終了後の スタディーグ ループ ・ PMPオンライ ン座談会
セット1	●	<ul style="list-style-type: none"> 受験申請サポ ート 監査サポート 	●	<ul style="list-style-type: none"> JPS式合格メソッド 学習プランテンプレ ート 	-	-	
セット2	●	<ul style="list-style-type: none"> 受験申請サポ ート 監査サポート 	●	<ul style="list-style-type: none"> JPS式合格メソッド 学習プランテンプレ ート 	●	-	
セット3	●	<ul style="list-style-type: none"> 受験申請サポ ート 監査サポート 	●	<ul style="list-style-type: none"> JPS式合格メソッド 学習プランテンプレ ート 	●	●	
ご利用期 限	公式教材の配 布から 1年	サービス開始から 6か月間					
延長制度	なし	なし					



02 Contents

ご提供内容



PMP®受験対策講座（35時間）ご提供内容

研修実施時

PMI®公式テキストは別途、専用のeラーニングプラットフォームよりダウンロードのうえご利用いただけます。



7h/日×5日間
35h 公式研修



PMI®
公式テキスト



補助教材

補助教材でPMI®公式テキストの内容理解を促進。

※別途、受講者あてに郵送いたします。

研修修了後

講座終了後、皆様にPMI®公式問題集を実施いただき、講座終了から**1.5か月後を目途にスタディグループを開催**。講師より問題の解説や質疑応答などを実施します。



PMI®公式問題集



スタディグループ
(2h)

資格取得支援サービス

セット



受験申請サポート



監査サポート

自主学習教材

セット



- オンライン問題集 + 模擬試験
- PMBOK®ガイド7版入門eラーニング

PMP®受験対策講座 学習内容 (目次)

Day1

- PMP資格試験申し込みについて
- PMBOKの概要を理解する

Day2

● パフォーマンスの高いチームをつくる

- トピックA：チーム育成
- トピックB：チーム行動規範の定義
- トピックC：プロジェクト上の合意について交渉する
- トピックD：チームメンバーやステークホルダーへのエンパワーメント
- トピックE：チームメンバーとステークホルダーをトレーニングする
- トピックF：バーチャルチームに関与を支援する
- トピックG：プロジェクトについての共通理解を深める

● プロジェクトを開始する

- トピックA：適切なプロジェクト方法論と手法および実務慣行を決定する
- トピックB：スコープを計画しマネジメントする
- トピックC：予算と資源を計画し、マネジメントする
- トピックD：スケジュールを計画し、マネジメントする
- アクティビティ：アクティビティリストとマイルストーンを作成する
- アクティビティ：アクティビティの順序を設定する
- トピックE：プロダクトや成果物の品質について計画し、マネジメントする
- トピックF：プロジェクト計画活動を統合する

Day3

- トピックG：調達を計画し、マネジメントする
- アクティビティ：サプライヤーと契約をマネジメントする
- トピックH：プロジェクトガバナンス構造を確立する
- アクティビティ：ガバナンスを決定する
- トピックI：プロジェクトやフェーズの終結を計画し、マネジメントをする
- アクティビティ：プロジェクトまたはフェーズを終結する

● PMBOK第6版の知識エリア（復習）

- 5つのプロセス群
- アジャイル・プロジェクト手法の概略
- スクラムの概要
- 理解度テスト30分

Day4

● 作業を実行する

- トピックA：リスクを評価してマネジメントする
- トピックB：プロジェクトを実行して事業価値を提供する
- トピックC：コミュニケーションをマネジメントする
- トピックD：ステークホルダーを関与させる
- トピックE：プロジェクト作成物（文書類）を生成する
- トピックF：プロジェクト変更をマネジメントする
- トピックG：プロジェクトの課題をマネジメントする
- トピックH：プロジェクトをマネジメントするために知識を移転する

PMP®受験対策講座 学習内容 (目次)

Day5

- **常にチームの状況を把握する**

- トピックA：チームをリードする

- トピックB：チームのパフォーマンスを支援する

- トピックC：障害や障壁、阻害要因に対処して除去する

- トピックD：コンフリクトをマネジメントする

- トピックE：ステークホルダーと協働する

- トピックF：関連するステークホルダーにメンタリングを行う

- トピックG：感情的知性の適用を通してチームのパフォーマンスを向上させる

- **常にビジネスを念頭に置く**

- トピックA：コンプライアンス要求事項をマネジメントする

- トピックB：プロジェクトのベネフィットと価値を評価し、提供する

- トピックC：社内および社外のビジネス環境の変化を評価し、対処する

- トピックD：組織の変革をサポートする

- トピックE：継続的なプロセス改善を採用する

推奨環境（PMI®公式テキスト）

推奨環境は[こちら](#)でご確認いただけます



- Google Chrome : 最新の2つのバージョン
- モバイル Google Chrome : 最新バージョン
- Google Androidブラウザ : 最新バージョン



- Mozilla Firefox : 最新の2つのバージョン



- Apple Safari : 最新バージョン
- モバイル Apple Safari : 最新バージョン



- Microsoft Internet Explorer : v11



- Microsoft Edge : 最新バージョン

PMI®公式問題集 学習内容（目次）

PMI®公式問題集をご活用いただくことで、**ECO（Examination Contents Outline：試験出題概要）に沿った対策が可能**となります。模擬試験は「人」「プロセス」「ビジネス環境」のドメインに分けて構成されています。PMP®試験出題の基本的な考え方の理解に役立ち、PMP®オンデマンド試験対策コース（35時間）のミニマムスキルセットとしてご活用いただけます。

<ご注意> 本問題集はチューター制度などが無い「セルフラーニング型」の教材として無料特典にてご提供しておりますため、コースの各問題や詳細についてのご質問・お問合せにはご回答いたしかねます。

ドメイン1：人

- 1.1. コンフリクトを管理する
- 1.2. チームをリードする
- 1.3. チームのパフォーマンスをサポートする
- 1.4. チーム・メンバーとステークホルダーを強化する
- 1.5. チーム・メンバー/ステークホルダーを適切にトレーニングする
- 1.6. チームを形成する
- 1.7. チームにとっての障害や障壁、阻害要因に対処して除去する
- 1.8. プロジェクトの合意に向けて交渉する
- 1.9. ステークホルダーと協力する
- 1.10. 共通の理解を構築する
- 1.11. バーチャル・チームを関与させサポートする
- 1.12. チームの行動規範を定義する
- 1.13. 関係するステークホルダーにメンタリングを行う

- 1.14. 感情的知能の適用を通してチームのパフォーマンスを向上させる（2022/5/24追加）

ドメイン2：プロセス

- 2.1. 事業価値を提供するために必要な緊急度でプロジェクトを実行する
- 2.2. コミュニケーションを管理する
- 2.3. リスクを評価して管理する
- 2.4. ステークホルダーを関与させる
- 2.5. 予算と資源を計画し、管理する
- 2.6. スケジュールを計画し、管理する
- 2.7. プロダクト/成果物の品質について計画し、管理する
- 2.8. スコープを計画し、管理する
- 2.9. プロジェクト計画アクティビティを統合する
- 2.10. プロジェクトの変更を管理する
- 2.11. 調達を計画し、管理する

- 2.12. プロジェクト文書類を管理する
- 2.13. 適切なプロジェクト方法論/手法と実務慣行を決定する
- 2.14. プロジェクト・ガバナンス構造を確立する（2022/5/24追加）
- 2.15. プロジェクトの課題を管理する
- 2.16. プロジェクトを継続するために知識を伝達する（2022/5/24追加）
- 2.17. プロジェクト/フェーズの終結または移管を計画し、管理する

ドメイン3：ビジネス環境

- 3.1. プロジェクト・コンプライアンスを計画し、管理する
- 3.2. プロジェクトのベネフィットと価値を評価し、提供する
- 3.3. 外部ビジネス環境の変化がスコープに与える影響について評価し、対処する
- 3.4. 組織の変更をサポートする

推奨環境（PMI®公式問題集）

Device



パソコン



タブレット



スマートフォン

iOS / Android

Internet



インターネット接続必須

Memory



一般的な動画再生に必要とされるメモリ容量が必要です。

いずれも、下記ブラウザを利用可能なものに限りです。
また、各OSのサポートが切れているものは対象外です。

Browser



Google Chrome



Mozilla Firefox



Apple Safari



Microsoft
Internet Explorer



Microsoft Edge

資格取得支援サービス（オプション）のご提供内容

Application

受験申請サポート



- 受験申請完全攻略マニュアル／テンプレートのご提供
- 英語レジュメ作成のポイント解説および作成された英文レジュメのチェック・添削
- 受験申請プロセスのご案内
- 受験当日までの各種質疑応答

Audit

監査対応サポート



- 万一監査対象になった際に必要なお手続きのご案内
- 監査対応に伴い発生するPM経験の修正・確認対応
- 監査対応に関する米国PMIとのコミュニケーションのサポート

※100%の監査通過を保証するものではありません。

本番対策eラーニング（セット）の概要

【第7版／新試験対応】
PMP問題集＋模擬試験

PMBOK
ガイド
第7版

アジャイル

ウォーター
フォール

ハイブリッド

最新のPMP試験に対応した、本番対策向けのオンライン問題集＋模擬試験コース最新版。**PMP®受験者に最も選ばれているオンライン教材です。**

- 「ECO」に基づいた出題ドメインごとに区切り、1問題集10問前後、合計441問の「問題集」で弱点对策が可能。
- 問題集（441問）をもとに作成された本番型式の「模擬試験」（3種類）で本番対策可能。

オプション：【映像型eラーニング】
PMBOK®ガイド 第7版入門（速習コース）



映像時間

約4時間15分



標準学習時間

約7時間15分

PMBOK®ガイド第7版の内容を凝縮して学べます。**PMBOK®ガイド 第7版の概要**について、講師が分かりやすく解説している速習型の入門eラーニングで、パソコンやスマホ、タブレットで映像を観ながらPMBOK®ガイド第7版の概要を効率的に理解することができます。

最新のPMP®試験は記憶問題ではありません。PMI®が推奨するあらゆる参考図書、プロジェクト経験等の総合的な知識を活かした応用問題になっています。本コースではPMP®試験に向けて、**PMBOK®ガイド第7版の「試験でおさえておくべきポイント」も解説**していますので、ぜひご活用ください。

補足：PMBOK®ガイド 第7版について

PMBOK®Guide (PMBOK®ガイド) は“Project Management Body of Knowledge”の略で、以下の2つの役割を担っています。

すべてのプロジェクトマネージャーが知っておくべき
知識の中核となるバイブル

国際的標準とされているプロジェクトマネジメントの知識体系
(ガイド、手法、方法論、ベストプラクティス)をまとめたもの。
PMP®試験および、認定資格であるProject Management
Professional (PMP) / Certified Associate in Project
Management (CAPM) のベースとなっており、プロジェクトマ
ネジメントの幅広い知識を用いて規格を適用するためのフレーム
ワークを提供するプロジェクトマネジメントの知識体系ガイドで
す。

プロジェクト管理のための標準

PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメントの専門用語とプロジ
ェクトマネジメントのための標準を提供するガイドラインであり、
ISOとANSI (アメリカ合衆国における工業規格の標準化を行う機
関でJIS規格に近い位置づけ) という2つの標準化団体の指定受けて
います。これまでのPMBOK®Guide (PMBOK®ガイド)と同様に、
PMBOK®Guide 第7版にはPMI®のプロジェクトマネジメントの
ための標準規格が含まれています。



[PMBOK®ガイド第7版の詳細はこちら](#)



03

FAQ

よくあるご質問



よくあるご質問（お支払い関連）

- **請求書の支払期日はどれくらいですか？**

ご請求書には、お支払い期日として**研修第1日目の2週間前の日付**が記載されていますので、期日までのお振込みをお願いいたします。

- **受講費用の後払いは可能ですか？**

PMP®受験対策講座は、先払いとなります。**研修第1日目開催の2週間前まで**にお支払いくださいますようお願い申し上げます。

- **会社一括での請求書発行は可能ですか？**

会社様宛ての一括の御請求書発行は可能です。

複数の受講者様がいる場合、お申込フォームにて受講コース・数量を選択のうえ、「備考・メッセージ入力欄」に受講者氏名/メールアドレスをご入力いただくことで、一括のご請求書データが発行されます。

よくあるご質問（コースのご利用について）

● 教材の受講期間はありますか？

- ・ PMI®公式テキストは、専用のプラットフォームにアクセスした日から1年間ご利用いただけます。
- ・ PMI®公式問題集は、講座開始日より6か月間ご利用いただけます。
- ・ オンライン問題集 + 模擬試験（オプション）は、講座開始日より6か月間ご利用いただけます。
- ・ 資格取得支援サービス（オプション）は、講座開始日より6か月間ご利用いただけます。

● PMP受験対策講座（35時間）は、厚生労働省の「教育訓練給付制度」の対象ですか。

本講座は厚生労働省の「教育訓練給付制度」の対象外です。

● PMP®受験対策講座（35時間）は、職業訓練給付金の申請が可能ですか。

本講座は職業訓練給付金の対象外です。

● PMP®受験対策講座（35時間）は、国の助成金の対象ですか。

本講座は、厚生労働省による「人材開発支援助成金制度」における、高度デジタル人材訓練（10時間以上）および自発的職業能力開発訓練（20時間以上）の訓練要件を満たせる研修です。

詳細は[こちら](#)でご確認いただけます。

よくあるご質問（コースの内容について）

● PMP®受験対策講座（35時間）で7版対策はできますか。

PMP受験対策講座（PMI®公式教材）は最新のPMP®試験に対応していますので、PMBOK®ガイド第7版の要素も含まれており、PMP®試験のポイントや考え方を理解するのに役立ちます。なお、本番対策向けの実践的な学習は、併せてご提供している「オンライン問題集+模擬試験」をご活用いただく形になります。また、講座終了2週間後に開催される「スタディーグループ」では、「PMI®公式問題集」に関する質疑応答を実施しますので、受講者様の疑問点を解消しながら学習を進めることが可能です。

● 学習に関する質問対応やサポートはしてもらえますか。

オプションの「PMI®公式問題集」「オンライン問題集+模擬試験」コースは**チューター制度のないセルフラーニング型教材のため、教材やコース内容に関する個別のご質問対応は行っておりません。**

受験対策講座開催中および、開催後のスタディーグループではテキストや学習内容に関するご質問対応を承っておりますが、講座開催後は受講者様によるセルフラーニング期間になりますため、個別のご質問対応は行っておりませんこと、あらかじめご了承くださいようお願い申し上げます。

なお、**オンライン問題集+模擬試験**では「解説」を詳しく記載していることが特徴で、設問に対する基本的な考え方や理解を補足できるようになっていますので、ぜひご利用ください。



04 Company Profile

会社概要



会社概要



教育研修事業部 : TDL@japan-project-solutions.com

日本プロジェクトソリューションズ 株式会社

01

Japan Project Solutions Inc.

- コーポレートサイト | <https://www.japan-project-solutions.com/>
- 教育研修サービス (JPSビジネスカレッジ) | <https://www.jpsoi.co.jp/>



代表取締役社長

02

伊藤 大輔 Daisuke Ito MBA, PMP, CSM



実践へ。成果へ。つながる学び。
JPS ビジネスカレッジ

本社所在地

03

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6番4号 3階
PROXIA GROUP



資本金

04

26,100千円 (資本準備金含む)